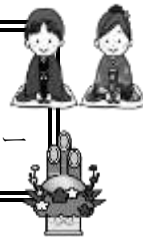




食育通信

令和 7年 1月

河南町立学校給食センター



新年あけましておめでとうございます。
今年度も、残すところあと3か月となりました。
引き続き、毎日の給食時間が待ち遠しくなるような、
魅力ある給食作りに努めていきたいと思ひます。
本年もよろしくお願い致します。



今年は巳(へび)年！

へびは、食べるときに獲物を丸のみ
しますが、皆さんは、よくかむこと
を意識して味わって食べましょう。



かむ
かむ

ぜん こく がっ こう きゅうしよくしゅう かん

1月24日～30日は、全国学校給食週間です！



日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりと
されています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。
戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA（アジア救済公認
団体）」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年
12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」
としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」
とすることが定められました。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、学校
給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思ひます。



学校給食の移り変わりを見てみよう！



明治22年	戦後（昭和20～30年代）	現在
私立忠愛小学校で 提供されたとされ る給食。	支援物資の脱脂粉乳 や缶詰、小麦粉など を使った給食。	地域でとれる旬の食材を取り入 れ、郷土料理や行事食、世界の料 理など、食育の教材となる給食。

全国学校給食週間が
はじまります！

◎河南町の給食では、1月・2月は河南町産のお米『水越米・ひのひかり』を使用します。
（センター米飯は香川県産『ひのひかり』）

◎9日（木）は、お正月献立：ごはんもお野菜もまるごと河南町の日です。

◎お楽しみ献立として、14日（火）に『揚げパン』、29日（水）は『くじらの竜田揚げ』を実施し
ます。

◎24日～30日は、給食時間に給食クイズをします。お楽しみに！



